



何よりもまず、楽しむこと。  
さまざまな言葉が、その気持ちでつながりあう。

ニューイヤーズイブ・セレブレーション

## Events & Festivals

さまざまな文化の国から来た人々が、あちこちで笑っている。  
集まる人たちとふれ合ううちに、いつの間にか、仲間の輪が広がっている。  
誰もがすぐにうちとけるのに、それぞれがしっかり尊重しあう。  
みんなが自分なりに楽しむその距離感が、笑顔の絶えない明るい空気をつくっている。

# Events & Festivals

イベント&フェスティバル



OZmagazine no. 338 より  
キングスパーク・ワイルドフラワーフェスティバル

## ■ Wildflower Festivals

活き活き咲く花々の、力強い香りに癒される。

毎年9～10月頃、各地でさまざまな花のイベントが開かれる。有名なのは、パース近郊のキングスパーク・ワイルドフラワーフェスティバル。まずその規模と独特の香り、彩りに圧倒される。咲いている植物のほとんどが、約1万7千種あるといわれる大陸固有種。会場では花の説明を受けたり、苗を買ったり、育て方を学ぶこともできる。



ゴールド・コーストマラソン  
左下：メルボルン・フード&ワインフェスティバル 右下：シドニー・ゲイ&レスビアン・マルディグラ  
左上：アデレード・フェスティバル 右上：オーストラリア・デー

## ■ Popular Festivals

いちばん活気のある、都市と人にふれられる。

一年中いたる地域で季節や記念日に合わせたイベントが開かれている。アート、フード&ワイン、スポーツ、音楽、演劇とジャンルはとにかく多彩。多文化主義らしく、国際色豊かなイベントも特色のひとつになっている。さまざまな国の人たちと一緒に観戦したり、参加したり、鑑賞して楽しめる。



【AUSTRALIA'S Open Garden Scheme】(英語)  
オープン・ガーデン・スキームは、現地の書店で専門のガイドブックを手に入れると楽しい。この本には、その年に参加している家庭のガーデンの特徴と所在地、開催期日などがエリア別にまとめられている。

## ■ Open Garden Scheme

さまざまなテーマで彩られた、プライベートガーデンに憩う。

オープン・ガーデン・スキームとは、一般開放された個人宅のガーデンを楽しむ習慣のこと。ほぼ一年を通して、国全体で500戸以上の庭園が開放される。とくに盛んなのは、メルボルンやパース、タスマニア。丁寧に手入れされたそれぞれの庭を楽しみながら、オーナーの手づくりのもてなしでくつろぎたい。

ここではきっと、人生がお祭りなんでしょうね。

オージーたちは、とにかく楽しませてくれます。私は毎年ゴールド・コーストのマラソンに参加していますが、スタッフの気くばりが最高なんです。いつも明るく気軽に声をかけてくれて、ほどよい緊張感の中、本当に気持ちよく走ることができます。もちろん、本人たちも楽しむことを忘れてません。彼らはどんなことでも誰とでも、気さくに、ひとつになって盛り上がります。きっと人生そのものがお祭りなんです。皆さんもそんな風に思いきり楽しむ人たちの中で、有意義な時間を過ごしてください。



有森裕子  
元マラソンランナー



## ■ Dress-up Events

オトナの時間を、気軽にキレイに。

おすすめは競馬の祭典メルボルン・カップ。レースの前にファッションショーも開かれ、上品な格好を競うその様子は翌日の新聞でもにぎわうほど。ほかにもオペラやミュージカルをはじめ、ファイナリーでのコンサートディナーやディナークルーズなどでもフォーマルな時間を満喫できる。



メルボルン・カップ

## ■ Events Information (毎年恒例の主要なイベント)

1月	シドニー・フェスティバル(ニュー・サウス・ウェールズ州) Sydney Festival 全豪オープン・テニス(メルボルン/ビクトリア州) Australian Open Tennis	7月	ゴールド・コースト・マラソン(クイーンズランド州) Gold Coast Marathon
1月26日	オーストラリア・デー(オーストラリア全土) Australia Day	8月	ダーウィン・フェスティバル(ノーザン・テリトリー) Darwin Festival
2月	シドニー・ゲイ&レスビアン・マルディグラ(ニュー・サウス・ウェールズ州) Sydney Gay & Lesbian Mardi Gras ロンセストン・フェスティバル(タスマニア州) Launceston Festival アデレード・フェスティバル・オブ・アート(南オーストラリア州)※偶数年のみ開催 Adelaide Festival of Arts	9月	シドニー・マラソン(ニュー・サウス・ウェールズ州) Sydney Marathon キングスパーク・ワイルドフラワーフェスティバル(西オーストラリア州) Kings Park Wildflower Festival ボーラル・チュリップ・タイム(ニュー・サウス・ウェールズ州) Bowral Tulip Time チュリップフェスティバル(ビクトリア州) Tulip Festival フロリアード(キャンベラ) Floriade
3月	ルーウィン・コンサート(西オーストラリア州) Leeuwin Concert オーストラリアン・F1 グランプリ(メルボルン/ビクトリア州) Australian F1 Grand Prix メルボルン・フード&ワインフェスティバル(ビクトリア州) Melbourne Food & Wine Festival	10月	ルーラ・ガーデンフェスティバル(ブルーマウンテンズ/ニュー・サウス・ウェールズ州) Leura Gardens Festival
4月	メルボルン・インターナショナル・フラワー&ガーデンショー(ビクトリア州) Melbourne International Flower & Garden Show シドニー・ロイヤル・イースターショー(ニュー・サウス・ウェールズ州) Sydney Royal Easter Show	11月	メルボルン・カップ(ビクトリア州) Melbourne Cup
5月	テイスティング・オーストラリア(南オーストラリア州)※偶数年のみ開催 Tasting Australia	12月	シドニー・ホバート・ヨットレース(ニュー・サウス・ウェールズ州/タスマニア州) Sydney to Hobart Yacht Race ザ・テイスト・フェスティバル(タスマニア州) The Taste Festival
6月	マクラーレン・ベール・シー&バイズフェスティバル(南オーストラリア州) McLaren Vale Sea & Vines Festival	12月31日	ニューイヤーズイブ・セレブレーション(オーストラリア全土) New Year's Eve Celebration

※各イベントのスケジュールは予定です。変更の可能性もありますので事前にご確認ください。



楽しむこと、信じること、想うこと。  
大切なものは、すべて大地の中にあると知った。

## Culture & Lifestyle

360度、さえぎるもののない大地の上に、  
何万年と受け継いできた自然の法を、ひたすら描き出していく。  
生き方は、目の前にあるものだけが教えてくれる。  
そこにあるそのままの大自然が、この国の文化の土台だ。

# Culture & Lifestyle

文化&ライフスタイル



右上：カカドゥ国立公園/ロック・アート



## ■ Aboriginal Art

大地から生まれるピュアなアートは、全身に心地いい。

もともとは砂の上や人のからだに描かれていたものが、アクリル絵の具などで描かれることで、今では世界中に熱狂的なファンをもつアートになった。

大地の根元的な力が宿るその作品は、どこまでも純粋でありながらポップでもあり、見る人を引きつけてやまない。

何万年も前からこの大陸に暮らすアボリジニからは、学ぶことがいっぱいです。

コミュニティで暮らすアボリジニの人たちは、とてもピュア。余計なことは気にせずに、いつも自然体で生きています。そんな彼らとふれ合っていると、いつの間にか心のイガイガが取れていき、とってもやさしくなっている自分に気づきます。それは、本当に楽しくて、楽しくて、彼らと別れた後に、またすぐ会いに行きたくなるほどです。オーストラリアには、彼らとふれ合えるツアーがたくさんあります。すばらしいアボリジニ・アートももちろんおすすめですが、彼らとのふれ合いも、ぜひぜひ体験してみてください。



内田真弓  
アボリジニ・アート・コーディネーター



シドニー/MCA(現代美術館)

## ■ Museums

太古のアートから現代アートまで、すべての人が、いつでも、質の高い作品を楽しめる。

思い立った時に、気軽に立ち寄れるのがオーストラリアの美術館。入場無料のところも多数。アボリジニ・アートをはじめ、太古から現代までのさまざまなアートが鑑賞できる各州立美術館や国立美術館は、訪ねておきたい。また、博物館は、子どもが楽しく学べるように、体験型の展示も多い。



## ■ Cafes

気持ちのいい空間で、気軽に、おいしいものを。

カフェ天国オーストラリアでは、街中のいたるところでカフェをみつけることができる。カプチーノやカフェ・ラテはもちろん、エスプレッソに泡立てたミルクが入ったフラット・ホワイトやスキム・ミルク入りのスキニチーノなど、さまざまな種類のコーヒーが楽しめる。また、パンのおいしいところ、スイーツのおいしいところなど、お店ごとに特色がある。

## ■ Markets

この国にあふれるさまざまな文化が、気軽に体験できる。

オージーの多様な暮らしが気軽にのぞけるのが、ローカル・マーケット。同じ都市内でもマーケットごとに特色がある。新鮮な食材はもちろん、地元のアーティストの作品、アンティーク、雑貨や、アジア、ヨーロッパ、中東などの本格的な屋台など、多種多様な文化も体験できる。



シドニー/ロックス・マーケット



メルボルン/ブロックプレイス



## ■ Bed & Breakfast

オージーのあたたかさやふれながら、ゆったりとした時間を楽しむ。

この国のB&Bは、にぎやかな観光地を避けて、リラックスした時間を過ごしたい人におすすめ。目の前がビーチだったり、野生動物が庭までやって来たり、ワイナリーの中にあたり。オージーならではのアットホームなもてなしも魅力。アデレード、メルボルン郊外に多数あり、豪華な別荘風から、素朴なコテージ風まで、好みに合わせて選べる。

# Map

## 世界遺産 World Heritage

※哺乳類化石地域は、ふたつの地域を併せて、ひとつの世界遺産として登録されています。

### 主要鉄道

- ザ・ガン The Ghan
- インディアン・パシフィック Indian Pacific
- オーバーランド The Overland
- XPT (エクスプレス・トレイン)
- サンランダー Sunlander
- クイーンズランダー Queenslander
- ガルフランダー Gulflander



### ノーザン・テリトリー

**本当の地球にふれられる大地**  
州都は大陸最北端の都市ダーウィン。州の大半がアウトバックと呼ばれる広大な砂漠地帯。世界最大級の一枚岩ウルルや湿原が一面に広がるカカドゥ国立公園、アボリジニ文化など、ありのままの地球にふれられる。

[www.australiasoutback.jp](http://www.australiasoutback.jp)

### 日本からのアクセス（直行便運航都市）

	ケアンズ	ブリスベン	ゴールド・コースト	シドニー	パース
東京	○	○	○	○	○
大阪	○*		○		

※2009年12月運行予定（2009年5月現在）

日本より直行便  
約10時間15分



### 西オーストラリア州

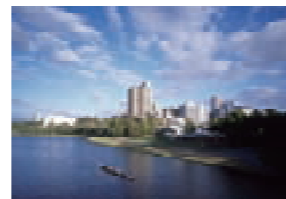
**インド洋に沈む美しいサンセット**  
州都パースは、一年中温暖。インド洋に面した長い海岸線からのサンセットが美しい。また世界遺産、ワイルドフラワー、ホエールウォッチングを楽しめるほか、ドルフィン・コーストと呼ばれる海岸ではイルカとふれあえる。

[www.westernaustralia.com](http://www.westernaustralia.com)

西オーストラリアの  
シャーク湾  
Western Australia  
(モンキー・マイア Monkey Mia シェル・ビーチ Shell Beach)

### ●主なワイン産地 Wine Regions

[www.wineaustralia.com/japan](http://www.wineaustralia.com/japan)



### 南オーストラリア州

**ワインと芸術とオパールの産地**  
地中海性気候で温暖な州都アデレードでは、国際的なワイン祭と芸術祭が一年毎に開かれる。郊外には、最大のワイン産地パロッサ・バレーや野生動物の宝庫カンガルー島、オパールの産地クーバー・ペディがある。

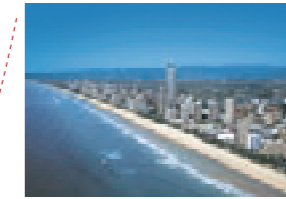
[www.adelaide.jp](http://www.adelaide.jp)



### タスマニア州

**世界でいちばんビューな島**  
州都はタスマニア島のホバート。手つかずのまま残る原生林は、独自の生態系を持つため、ここだけの動植物にあふれている。また世界一澄んだ水と空気で作るワインや果物、魚介など、すべてがみずみずしい。

[www.discovertasmania.com](http://www.discovertasmania.com)



### クイーンズランド州

**美しい世界遺産のマリンリゾート**  
州都はブリスベン。ゴールド・コーストをはじめ、グレート・バリア・リーフ、アイランドリゾートなど、バカンスのすべてがある。また、内陸部の熱帯雨林地帯も海岸のすぐそばにあるため、海、山、森が一度に味わえる。

[www.queensland.jp](http://www.queensland.jp)



### ニュー・サウス・ウェールズ州

**都市と文化と自然が寄り添う地域**  
オーストラリア最大の都市で、文化と経済の中心地シドニーが州都。郊外にはワインの一大産地ハンター・バレーや世界遺産のブルー・マウンテンズ国立公園、美しい砂浜などがあり、大自然も身近に感じられる。

[www.sydney.com](http://www.sydney.com)



### 首都特別地域／キャンベラ

**オーストラリアのすべてを知る都市**  
国会議事堂や各国大使館をはじめ、この国の情報が豊富な博物館や美術館が建ち並び、またバリー・グリフィン湖を中心として、整然と区画された街並みが美しく、湖畔散歩などがあり、街全体を楽しめる。

[www.canberra.com.au](http://www.canberra.com.au) (英語のみ)



### ビクトリア州

**南半球の花と文化と芸術の都**  
州都メルボルンは、英国風の街並みが美しく街全体が大庭園のよう。また、さまざまな国の芸術・文化が息づく多文化主義の象徴でもある。郊外にはフィリップ島やグレート・オーシャン・ロードなどがあり、見どころが多い。

[www.visitmelbourne.com/jp](http://www.visitmelbourne.com/jp)

日本より直行便  
約7時間半

日本より直行便  
約8時間半

日本より直行便  
約8時間45分

日本より直行便  
約9時間半

## ビザとETAS

### 観光旅行には、観光 ETAS の取得をお勧めします。

オーストラリアに入国するには、パスポート(旅券)のほかに、ビザ(査証)または ETAS(イータス：電子渡航許可)が必要です。通常の観光旅行では、観光 ETAS を取得するのがカンタンで便利です。

**観光 ETAS** ETAS は、従来の査証(ビザ)に代わる入国許可システムで、インターネットで手続きがおこなえます。通常、パスポートの有効期限が1年以上ある場合、登録した日から1年間何度も使用可能です。下記に従って観光 ETAS の登録手続きをおこなってください。

#### ●適用条件

登録から12ヶ月以内に渡航し、一回につき3ヶ月以内の滞在の場合。(国籍や利用航空会社等によって登録できない場合もありますので、事前に確認してください。)

#### ●登録申請方法

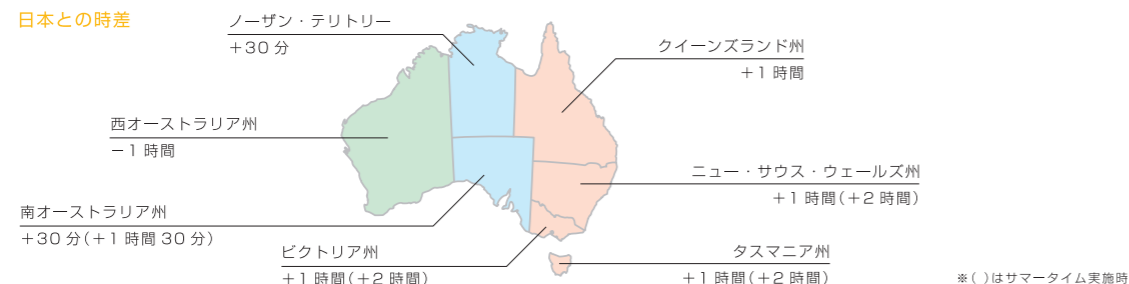
- |                            |  |
|----------------------------|--|
| ①オーストラリア政府移民局のウェブサイト       | ②各旅行会社、航空会社で   |
| 【必要書類】旅行期間中に有効な旅券、クレジットカード | 【必要書類】旅行期間中に有効な旅券、申し込み用紙(各代理店によって形式等は異なる)<br>※航空券は不要 |
| 【受付時間】24時間可能               | 【受付時間】各社の営業時間に準じる(登録に要する日数も異なる)                      |
| 【申請費用】A\$20 / クレジットカード決済   | 【申請費用】各社の規定により異なる                                    |
- [www.eta.immi.gov.au/ETAAus0Jp.html](http://www.eta.immi.gov.au/ETAAus0Jp.html)

## 時差

### 日本との時差はほとんどありません。

オーストラリアは国内で3つの時間帯があり、中央部では南北でも時差がある時期があります。また10月の第1日曜日から翌年4月の第1日曜日は、州によってサマータイムを実施しています。

#### 日本との時差

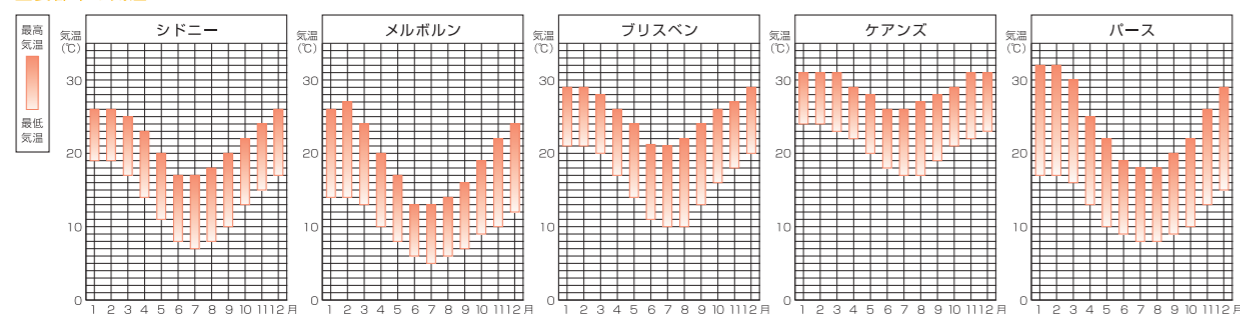


## 気候

### 熱帯から温帯まで、気候はさまざまです。

オーストラリアは南半球に位置するため、季節は日本と正反対です。赤道付近から南極大陸のそばまで、日本の約20倍という広大な国土のため、熱帯から温帯まで気候はさまざまです。また年間を通して日差しが強いので、帽子、サングラス、日焼け止めクリームなどは必携です。ただし、夜は夏でも気温が下がる地域もあるので、羽織るものは必ずお持ちください。

#### 主要都市の気温



## 検疫

### 環境を保護するため、検疫にご協力ください。

オーストラリアは他の大陸と交わらないため、特有の生態系を持っています。よって、他の地域に生息する害虫や病原菌が持ち込まれるとその生態系や農畜産業に深刻なダメージを与える恐れがあります。こうした理由からオーストラリアは検疫が厳しく、すべての食品と動植物製品などを持ち込む場合は申告が必要です。また、乳製品、卵製品、肉類などの持ち込みは禁止されています。持ち込み禁止品目の詳細は、下記でご確認ください。

オーストラリア検疫検査局 [www.australia.or.jp/seifu/aqis](http://www.australia.or.jp/seifu/aqis) FAX: +61-2-6272-4494 (日本語対応可)

## ショッピング

### 消費税の払い戻しが受けられます。

オーストラリアではあらゆる商品やサービスに10%のGST(Goods and Services Tax=消費税)がかかりますが、海外からの旅行者は下記の条件にすべて該当すれば、GSTの払い戻しを受けることができます。

- ①同一店舗での買い物の合計がA\$300以上であること
- ②タックス・インボイス(Tax Invoice)があること
- ③出国前30日以内の買い物であること
- ④品物をかみならず国外に持ち出すこと
- ⑤出国まで消費しないこと
- ⑥手続きをとる時に、買ったものを見せることができること

払い戻しの手続きは、空港で出国手続きを済ませたあと、TRS(Tourist Refund Scheme)ブースでおこないます。購入した品物、タックス・インボイス(Tax Invoice)、パスポート、国際線搭乗券を提示。後日、クレジットカードか小切手などで返金されます。ワイン平衡税(WET=Wine Equalisation Tax)の払い戻し請求もできます。詳細は下記でご確認ください。

オーストラリア関税庁 [www.australia.or.jp/travel/trs.html](http://www.australia.or.jp/travel/trs.html) TEL: +61-2-6275-6666

次の旅は、今日の旅ではじまる。



**JAL MILEAGE BANK**

「JALマイレージバンク」は、ご搭乗・ご宿泊・ショッピングなどのご利用でためたマイルを無料航空券などの魅力あふれる特典に交換できる年会費無料のJALのマイレージプログラムです。

— くわしくはJALホームページへ [www.jal.co.jp](http://www.jal.co.jp) —





オーストラリアの旅をもっと深く楽しむために。  
ウェブサイト

オーストラリア政府観光局公式ウェブサイト

[www.australia.jp](http://www.australia.jp)

ワインについてもっと知りたい時は  
ワインオーストラリア日本事務所

[www.wineaustralia.com/japan](http://www.wineaustralia.com/japan)

オーストラリア全般について  
オーストラリア大使館

[www.australia.or.jp](http://www.australia.or.jp)

本誌写真撮影・提供者(順不同)：ニュー・サウス・ウェールズ州政府観光局／ノーザン・テリトリー政府観光局／クイーンズランド州観光公社／ビクトリア州政府観光局／西オーストラリア州政府観光局／南オーストラリア州政府観光局／タスマニア州政府観光局／キャンベラ観光局／ハミルトン・アイランド・リミテッド／ゴールド・コースト観光協会／相原証明／Voyages Resort／高砂淳二／スターツ出版株式会社 OZmagazine 編集部

2009年5月発行 発行／監修：オーストラリア政府観光局

※本誌掲載の写真、イラスト、記事などの無断転載を禁じます。本誌に掲載されているすべての情報は、2009年5月現在のもので、変更になる可能性があります。©Tourism Australia